

科目名	心の科学	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			法律学科	□ 必修	■ 選択
			学科	□ 必修	□ 選択
英文表記	Science of Mind	開講年次	■ 1年 □ 2年 □ 3年 □ 4年		
		開講期間	■ 前期 □ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	せと ひろし	実務家教員担当科目	○	修得単位	2単位
担当者名	瀬戸 泰	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	心理学は、心と行動の働きや法則性を検証していく学問である。本授業では、心理学に関する主要な分野の概要を学び、心理学の全体像を理解する。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心理学の成り立ちや心理学という学問について理解できる。</li> <li>2. 人の心の基本的な仕組みおよび働きについて概説できる。</li> <li>3. 学習した内容を、自らの心や日常生活の様々な場面で当てはめて確認・活用できる。</li> </ol>				
授業概要	心理学の歴史や成り立ちおよび各心理学領域における基本的な理論や考え方を学び、心理学の概要や人の心の基本的な働きについて理解する。				
授業計画					
第1回	心理学とは（イントロダクション・心理学の概要）				
第2回	心理学の歴史（科学としての心理学・心理学の三大潮流）				
第3回	感覚・知覚・認知（私たちはどのようにして世界を認識するか）				
第4回	学習心理学（私たちはどのようにして行動を習得するか）				
第5回	健康心理学（心身相関・ストレスと健康）				
第6回	パーソナリティ心理学（自分や他者の性格傾向・アセスメント・性格は遺伝か環境か）				
第7回	社会心理学（人は社会をどのように捉え、どのように振舞うか）				
第8回	教育心理学（教育の効果的な推進のために心理学はどのように活用されているか）				
第9回	動機付け理論（人はどのように動機づけられるのか・無気力の心理学）				
第10回	発達心理学（人はどのように発達、変化していくのか）				
第11回	家族心理学（家族システム・家族療法）				
第12回	福祉心理学（障害とは・差別の解消・法的、制度的支援）				
第13回	臨床心理学（心理学を応用して心の健康や治療に役立てる・様々な心の病・アセスメント）				
第14回	臨床心理学（主な心理療法①）				
第15回	臨床心理学（主な心理療法②）				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	学習内容の定着を図るため、毎回、復習を行うようにしてください（1時間程度）。学んだことを、自らの経験や日常生活の中で意識的に当てはめ、考察・活用できるよう努めてください。				
履修条件 受講のルール	心理学のエッセンスを基礎から学ぶため、履修のための条件はありません。				
テキスト	毎回、講義用レジュメを配布します。				
参考文献・資料	二宮克美ほか『エッセンシャルズ心理学（第2版）』（福村出版、2021年）				
成績評価の方法	試験 70%、毎回のコメントシート 30% ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。				

オフィスアワー	毎週月曜日・水曜日 10:30～12:00 ※上記以外の時間帯でも、研究室に在室中であればお声がけください。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	心理職（臨床心理士、公認心理師）として相談援助に携わってきました。具体的な事例等を通じて、心理学が実際の場面でどのように用いられているかについても紹介していきたいと考えています。
学生へのメッセージ	私たちの心と日常生活は密接なつながりがあり、切っても切れない関係にあります。その意味では、専攻分野に関わらず心理学はほとんど全ての方に関係する学問と言えるでしょう。授業で新たな知識を身につけ、それを日常生活に当てはめて確認・応用していくことで、人の心や行動、社会に対する見方が広がり、実生活にも活かしていくことができると思います。